

コラム 公共建築物のいろいろなランキング

①延床面積が大きい施設（令和6年4月1日現在）

No	建物名	延床面積(m ²)
1	新地団地	85,891.23
2	楠団地	76,694.34
3	白藤団地	42,758.25
4	熊本市民病院	39,810.67
5	熊本市庁舎(中央区役所)	39,795.84

熊本市が所有する施設で最も延床面積が大きい施設は新地団地です。新地団地には26棟の住棟がありますが、一番大きな住棟はC棟で、その棟だけで約1万8千m²あります。

②建築年度が古い施設（文化財及びそれに準ずる施設は除く）（令和6年4月1日現在）

No	建物名	建築年度
1	水前寺運動公園(競技場)	1951
2	田底団地	1953
3	熊本市立藤園中学校	1955
4	宮内団地	1955
5	熊本市立江南中学校	1956

※建築物が複数棟ある施設は、最も古い建築物の建築年度を表示しています。

※市営住宅は令和6年3月1日時点、学校は令和5年5月1日時点での築年数を表示しています。

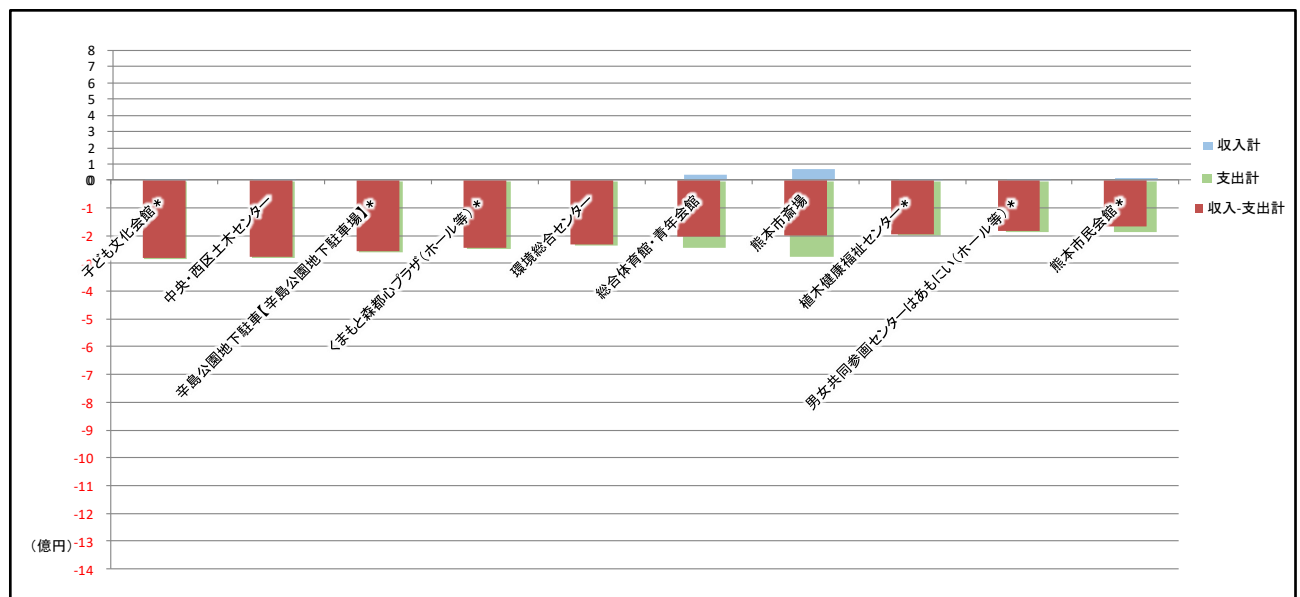
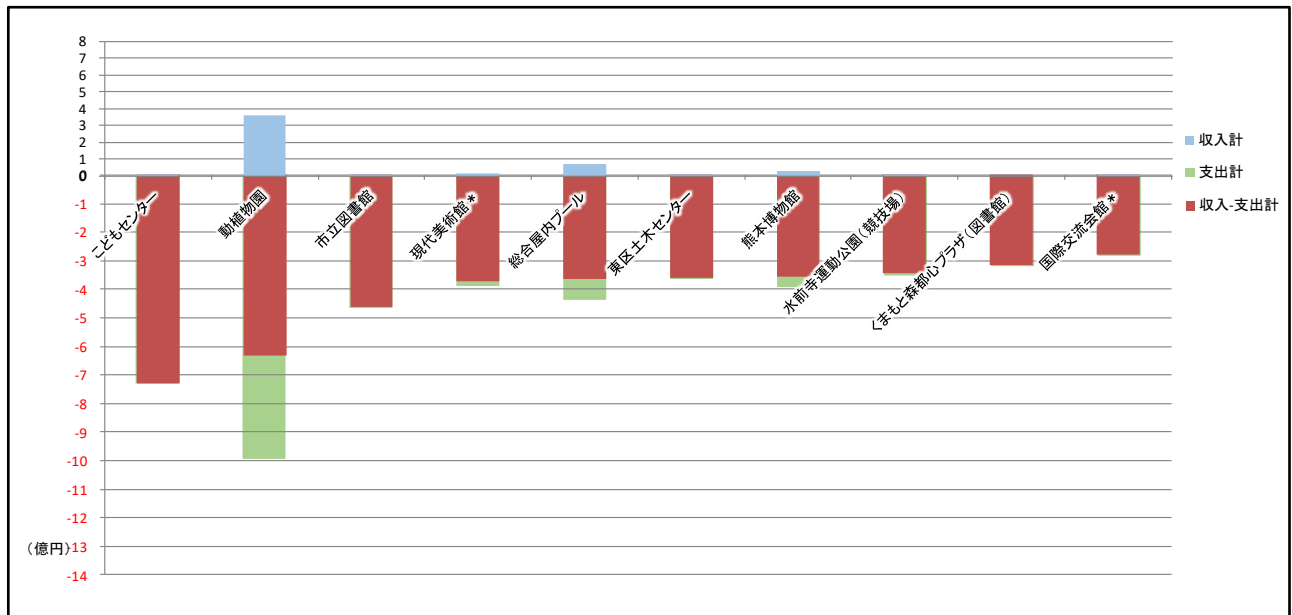
学校及び市営住宅に建築年度が古い施設が多い傾向があります。

③年間利用者数が多い施設（5年度）

No	建物名	年間利用者数(人)
1	熊本城	1,353,520
2	動植物園	625,264
3	熊本城ホール	553,037
4	くまもと森都心プラザ【図書館】	485,615
5	市立図書館	370,283

熊本城が特に多く利用者を集めています。

④収入と支出の差額が大きい施設（令和5年度実績）



*・・・指定管理者・利用料金制度導入施設

上記グラフは、収支の差額が最も大きい施設から20施設を並べたものです。(市営住宅、学校施設、保育園、児童育成クラブ、庁舎関係、供給処理施設は除きます。)令和5年度は、上記20施設だけで合計約65億円の収支の差額があります。